

2026

1 月号

研究 | IRレポート

Tokai University
Institutional Research
Report



東海大学の研究力の現状(2025年版)



宛先

東海大学URAオフィス
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1
担当: 山田実俊、荒砂茜
Email: ura-tokai@tokai.ac.jp

東海大学の研究力の現状（2025年版）

研究IRレポートの発行から1年が経過し、エルゼビア社が提供する世界最大級の抄録・引用文献データベースのScopusでも2024年の文献の被引用数やFWCIなどが更新され、指標として扱える状態になりました。

そこで、本レポートでは東海大学の研究力の現状と、FWCIによる他大学との研究力の比較の最新版に

東海大学の5年間の主な研究力の指標（2020～2024年）

研究力指標	2020	2021	2022	2023	2024	Overall
Scholarly Output (文献数)	1,271	1,343	1,314	1,171	1,237	6,336
Authors (著者数)	1,483	1,467	1,330	1,314	1,398	3,434
Number of papers per author (1著者あたりの文献数)	0.86	0.92	0.99	0.89	0.88	1.85
International Collaboration (国際共著文献率)	28.7%	27.9%	31.1%	28.9%	29.1%	29.1%
Academic-Corporate Collaboration (産学共著文献率)	8.1%	8.6%	7.5%	7.9%	8.3%	8.1%
Field-Weighted Citation Impact (FWCI)	0.87	1.17	1.29	1.49	1.16	1.19
Field-Weighted Outputs in Top 10% Citation Percentiles (TOP10%補正論文率)	8.3%	9.8%	9.5%	11.9%	12.0%	10.3%
Publications in Top 10% Scopus Sources (TOP10%ジャーナル率)	20.4%	21.9%	20.6%	22.6%	19.1%	20.9%

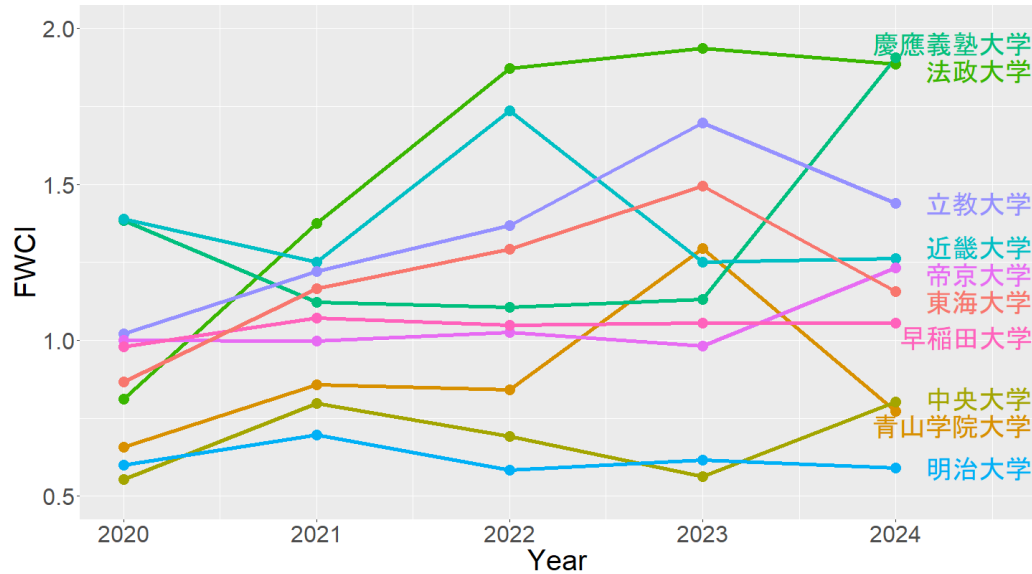
(2025年12月22日現在)

文献数は1,237報、著者数は1,398人で前年よりも増加しましたが、1著者あたりの文献数は0.88報で前年とほとんど変わらず、2022年のような1著者1文献の水準には至りませんでした。国際共著文献率は29.1%、産学共著文献率は8.3%で前年より増加しており、共同研究がまた進んできているように感じられます。

ついて紹介します。直近5年（2020年～2024年）のデータを記載し、主に最新（2024年）と前年（2023年）との比較で研究力の変化を説明していきます。研究力の指標については、「＜2024年12月号＞IRレポート」と「研究力分析ツールSciValの使い方」を参照してください。

FWCIは1.16で前年より下がりましたが、TOP10%補正論文率は12.0%で前年とほとんど変わらず、文献の注目度合は維持されていることがわかりました。TOP10%ジャーナル率は19.1%で直近5年の中で唯一20%を下回っており、有名なジャーナルへの投稿が減少していることがわかりました。

東海大学と他大学のFWCIの推移の比較（2020年～2024年）



他大学の2023年から2024年のFWCIの推移を確認すると、慶應義塾大学（1.91）、帝京大学（1.23）、中央大学（0.80）は増加しており、法政大学（1.89）、立教大学（1.44）、青山学院大学（0.77）は減少していま

した。2024年の東海大学のFWCIは10大学中6番目であり、青山学院大学に続いて減少率も大きくなりました。しかし5年平均のFWCIでは、2023年の1.14に対して、2024年は1.19で向上しています。

東海大学と他大学のFWCIの75パーセンタイルの比較（2024年）

大学	Median (中央値)	Mean (平均値)	75th percentile (上位25%点)	Max (最大値)
東海大学	0.35	1.16	1.22	66.49
青山学院大学	0.16	0.77	0.91	17.97
中央大学	0.23	0.80	0.84	18.91
法政大学	0.24	1.89	1.17	298.52
慶應義塾大学	0.48	1.91	1.19	1028.08
近畿大学	0.41	1.26	1.21	92.03
明治大学	0.18	0.59	0.69	18.56
立教大学	0.36	1.44	1.28	120.54
帝京大学	0.48	1.23	1.15	71.78
早稲田大学	0.44	1.06	1.25	74.10

近年THE World University Rankingsの指標であるResearch strength（研究の質）が参照しているFWCIの75パーセンタイル（上位25%点）についての比較も行いました。2024年の東海大学のFWCIの75パーセンタイルは1.22で10大学中2番目と高い結果

となりました。特に平均値（1.16）より75パーセンタイルのほうが高いため、極端な注目を集めた文献があったわけではなく、質の高い文献の厚みがあったことを示しています。この結果からも、東海大学は研究力を維持することが重要だと考えられます。